

11/29

「文部科学大臣表彰」を受賞

11月29日（木）、稲美中学校及び大西徳子元栄養教諭が、文部科学大臣から表彰されました。これは文部科学省から、給食指導を学校教育活動全体の中に位置づけ、学校給食の意義と役割を踏まえた実践が認められた団体・個人に贈られるものです。

稲美町では、町内産の安全・安心な農産物を積極的に取り入れた、地産地消による学校給食を推進してきました。そして、これらを「生きた教材」として活用し、食育に取り組んできたことが全国に認められました。

今後も稲美町では、町内の小中学校から食育の輪を広げ、子どもたちの健全な成長を支えていきます。



▲ 表彰式の様子



▲ 左：稲美中学校 西江秀旗校長
右：大西徳子元栄養教諭



▲ 模擬店も大盛況でした



▲ いなっち vs ビリーケン・キッド

12/1

“いなみ冬景色 2018 光・キャンドルのウィンターナイト”を開催

12月1日（土）、稲美町商工会青年部・稲美町商工会主催による“いなみ冬景色 2018 光・キャンドルのウィンターナイト”がいなみ文化の森で開催されました。模擬店が並ぶいなみグルメ横丁やお楽しみ抽選会の他に、今年は覆面レスラー「ビリーケン・キッド」によるプロレスイベントが催され、稲美町イメージキャラクター「いなっち」と「ビリーケン・キッド」の対戦に子どもたちの大きな声援が飛び交いました。

夜6時、カウントダウンに合わせて、高さ10mのツリーなど約3万7千個のLED電球を使ったイルミネーションが点灯し、会場からは大きな歓声があがりました。その他にも、町内の子どもたちが将来の夢やイラストを描いたキャンドル約2千個を並べた光の回廊があり、暖かな明かりの中をたくさんの人がキャンドルを見ながらゆっくりと歩いていました。

イルミネーションの点灯は12月25日（火）まで実施され、文化の森を華やかに彩りました。

12/7

稲美北中学校が地域清掃を実施

12月7日（金）に稲美北中学校3年生が地域貢献活動として、地域清掃を実施しました。

同校では、卒業を迎える3年生が、長年にわたり校内清掃を中心とした自主的な奉仕活動に取り組んでいました。今年度は、稲美北中学校がコミュニティ・スクールとして活動を開始したこともあり、奉仕活動を「地域貢献活動」として校区の環境整備活動としました。他にも、『満天夕涼みの会』や『いなみ冬景色』等の地域行事にもボランティアとして多数の生徒が参加しています。

この奉仕活動は、北中生の流儀『INAKITAISM』であり、『地域の中の学校 地域とともにある学校』をキーワードにしたこれらの活動は、地域の一人としての自覚を持った行動へとつながっています。



▲ 地域清掃活動を実施しました

▲ 曇川清掃活動の様子

宝くじ助成で 防災教育及び避難所運営機材の 整備を行いました

宝くじ助成金（地域防災組織育成助成事業）で、天満南小学校区防災委員会の防災備品を整備しました。地震をはじめとする災害の被害防止及び軽減をはかります。

問合せ先 危機管理課 消防係 ☎ 492-9168



11/9

11/22

加古小学校、天満東小学校の2年生が バスに乗って社会科見学

加古小学校、天満東小学校の2年生が社会科見学として、神姫バス株式会社の加古川営業所へ行きました。

加古小学校の2年生は11月9日（金）に、天満東小学校の2年生は11月22日（木）に、それぞれ路線バスに乗って加古川営業所へ行き、バスの乗り方や構造について学びました。

バス用の洗車機の見学では、巨大なブラシが豪快に車体を洗う様子にみんな大興奮でした。また、質問タイムでは「運転手さんは何時に起きるの?」「バスのタイヤはいくつあるの?」など質問が挙がり、運転士さんや整備士さんからの説明を真剣に聞いていました。

この社会科見学は「公共交通を守る」授業の一環として実施されており、町では、このような路線バスを用いた小学校等の授業に対して交通費の一部を補助する取り組みを行っています。

バスの使い方だけでなく、普段見る事のできない路線バスの裏側を見学することでより親しんでもらい、新しく利用者を確保することで将来にわたって公共交通を守ることを目指しています。

一人ひとりがバスを利用することで公共交通を守っていきましょう。



▲ 整備中のバスを見学（加古小学校）



▲ 洗車機を見学（天満東小学校）

11/12

ウメトク株式会社から寄附を いただきました

11月12日（月）、ウメトク株式会社から稲美町へ10万円の寄附の申出があり、役場において目録を受領しました。

寄附の受領にあたり、ウメトク株式会社の福嶋正彦会長は、「稲美町内の学校の図書の充実に役立ててください」と話され、古谷町長が感謝の言葉を述べました。

ウメトク株式会社からはこれまでも長年にわたり教育に関する寄附をいただいております。寄附金は、学校の図書の充実にため有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



▲ ウメトク株式会社の福嶋会長から町長へ寄付金の目録贈呈

11/24

稲美町体験ツアー、収穫ツアーを 開催しました

稲美町では、流通科学大学と連携して観光まちづくり事業を実施しており、11月24日（土）に、稲美町外に住んでいる人に実際に町へ足を運んでもらい、魅力を体験してもらう「稲美町体験ツアー」を開催しました。また、町内に住んでいる人を対象とした「稲美町収穫ツアー」も同時開催しました。

ツアーには、町外、町内から合わせて約50人が参加。午前中は小山菜園でプロッコリーヤカリフラワー、さつまいもなどの野菜の収穫体験をしました。農家さんや大学生に手伝ってもらいながら、自分の手で収穫した野菜に子どもたちも大喜びでした。

午後は、にじいろふぁ～みに移動し、大学生たちがふるまう、かまどで炊いた新米のおにぎりや町内産野菜を使った豚汁をいただきました。また、にじいろふぁ～みの3周年感謝祭に参加し、イベントブースや直売所での買い物を楽しみました。

この他にも、「稲美町体験ツアー」参加者には町内見学や移住経験者との交流会に参加していただき、稲美町の暮らしをより具体的に感じていただきました。



▲ 収穫体験の様子